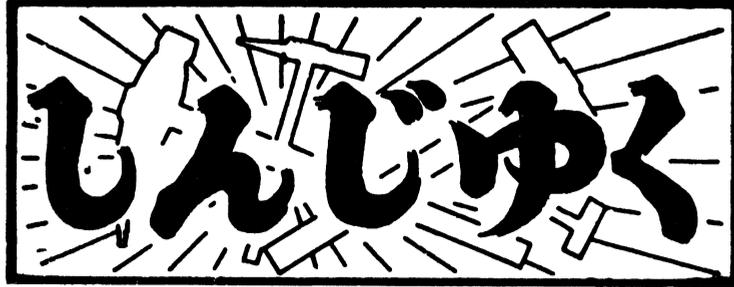


支部活動者会議

& 拡大出陣式

●とき 9月6日(日)
●ところ けんせつプラザ東京



編集・発行人
東京土建一般労働組合新宿支部
新宿区北新宿4-33-9 新建ビル
電話03(3362)2161 FAX03(3362)2289
http://www.doken-shinjuku.jp/
E-mail: info@doken-shinjuku.jp
定価 1部 50円 (購読料は組合費を含む)

国民平和大行進

核兵器のない世界を

被爆者の悲劇に胸が痛む



通し行進の五十嵐さん(中央)と行進する川辺さん(左端)

団体の報告や決意表明があり、支部からは高橋書記次長があいさつしました。
21世紀の今も核兵器が世界の平和と安全を脅かし、広島・長崎の悲劇が示すように核兵器は一瞬にして大勢の命を奪い、今なお多くの苦しんでおられる被爆者を思うと胸が痛みます。オバマ大統領は初めて「核兵器のない世界をめざす」と演説されました。人類の生存と子ども達の未来のために、唯一の被爆国日本の政府に言いたい。核兵器禁止・廃絶条約を。

1958年に始まった国民平和大行進は、今年も5月6日北海道を出発し、7月23日午後2時、新宿区役所前には、21団体130人が集まり、支部からは15人が参加しました。
区役所前では、新宿区の中山区長のメッセージと各



対話もはずみ署名に

支部9条の会は、7月29日、四谷三丁目スーパー
丸正前で宣伝を行い、12人が参加しました。
23日は国民平和大行進が行なわれ、8月15日の終戦記念日を前にして、戦争も核兵器もない世界の実現と、そのためにも、憲法9条は世界に誇る日本の宝と

禁止世界大会に参加して、汗で濡れたゼッケンを背に行進を続けて来られた人達を見て、一度でも平和行進に参加したいという思いが叶いうれしかったです。また、通し行進してこられた五十嵐さんにお目にかかれ感心しました。
【教宣部・川辺 せつ子】



参加して良かった
柏木・宇田川 健太郎
2、3日前に新聞で久保山愛吉さんのことを読みました。平和行進は、はじめて参加しましたが、外から見るのと違って、本当に良かったと思います。
訴え、署名の協力をお願いしました。また、ソマリア沖への武器使用を含む自衛隊の派兵など、憲法9条をふみにじる行為や改憲の動きに対し、総選挙での争点として、国民の審判を訴えました。

9条 憲法9条を 選挙の争点に

丸正前は、夕方の買い物をする地元の人が多く、テッシュを受けとり、対話しながら署名にも協力してくれました。
【T】

老人には後期高齢者医療制度で医者にかからず早く死ぬといわんばかり。老々介護に疲れた夫婦が無理心中するケースも増えていきます。こんな日本にしたのは小泉・竹中の新自由主義と規制緩和路線からです。やっとならうか、とうとうとうというべき、国会が解散しました。8月30日に投票となりました。

総選挙

政治を変えるチャンス 歴史的一票を

8月18日公示、30日投票の総選挙。マスコミは2大政党による政権選択選挙とし、民主党が単独過半数との予想も出ています。
仲間からは、政権交代への期待とともに、都議選での民主党の一人勝ちから、「自民党と民主党のどどが違つか」の声も聞かれます。
選挙は、この間の実績と公約が問われますが、どんな政治をするのかであり選挙目当てのバラマキや公約には注意しなければなりません。要求や生活からいえば、景気対策、雇用、格差是正、社会保障などで

り、今また社会保障口裏で2011年引上げの自民党と将来引上げの民主党共に疑問です。
また、政治と金の問題。経団連の採点で献金を受け

憲法と平和をめぐる改憲をめざす二大政党……とても心配です。
私たちは、今度の選挙を「戦争と貧困政治にストップをかけ、日本国憲法を現

その際、紙面の関係でここでは争点について詳しくふれられませんが、本部機関紙「けんせつ」では8月に総選挙特集を行います。参考にして下さい。また、選挙権行使を含め、仲間で大いに話し合います。
【H】

8月30日は大切な権利です。棄権することなく投票に行きましょう。
【M】

【書記・和田 明子】

政治を変えるチャンス
憲法と平和をめぐる改憲をめざす二大政党……とても心配です。
私たちは、今度の選挙を「戦争と貧困政治にストップをかけ、日本国憲法を現

その際、紙面の関係でここでは争点について詳しくふれられませんが、本部機関紙「けんせつ」では8月に総選挙特集を行います。参考にして下さい。また、選挙権行使を含め、仲間で大いに話し合います。
【H】

若い人次々と
7月18日、消費税廃止国民投票を新宿東口で行い、支部からは23人が参加、国民投票とともに署名集めやティッシュ配りなどどりくみしました。
東口は土曜日ということもあって、かなりの人通り。国民投票は、消費税増税に賛成か反対かを留意されたボードにシールを貼るだけの気軽な意思表示とあって、若い人たちを中心に次々と投票

若い女性投票が目立つ
若い女性投票が目立つ
若い女性投票が目立つ

【書記・和田 明子】

をゆめ

6月19日に行われた提灯デモのあいさつの中で、みんなの新宿をつくる会の小見山猛会長は「昔はみんな怒った。学生も若者も」と話しましたが、現在の人たちは本当におとなしくなりました。
社会保障費は毎年削られ今や社会保障とはいえる状態ではありません。また、派遣切りにもみられるように非正規労働者を資本家が平気で首を切り、将来に夢も希望もない若者がやり場のない怒りを無差別殺人に向かわせています。

【書記・和田 明子】

平和特集 戦争体験と平和を求めて 戦争の悲劇は今も...

バンザイ攻撃のみ 勝てる訳がなかった

余丁町・松村 年章(84歳)



昭和6年満州事変、12年シナ事変、14年ノモンハン事件、そして16年太平洋戦争、日本は当時、世界一といわれたイギリス艦隊に負

けじと、八八艦隊と称して大和など8隻の戦艦と8隻の巡洋艦を新造したが、16年12月のミッドウェイで大敗し、その後ガダルカナルで玉砕が始まる。制海権・制空権を奪われ、とにかく補給なしのバンザイ攻撃のみ、勝てる訳がなかった。と戦史をふり返り語った。松村さんは、志願して海軍少年通信兵となり、横須

賀の部隊にいました。電波探知機でアメリカの通信を傍受していましたが、飛行機と同じ材質のアルミをばらまかれ妨害されました。中国で日本軍は「東洋の鬼」と恐れられたり、ゼロ戦もできた時は最高のものだったが、アメリカの技術はそれ以上、日本にはないリーダーも持っていた。横須賀から横浜の空襲が見え、B29は高度を飛んでいて、日本の高射砲では一発も当たらない。沖繩戦や広島・長崎などの多大の犠牲を出し敗戦となりました。

セレベス海での悪夢 —人間が豆のように海に—

神楽坂・小井詰 清吾(87歳)

昭和19年4月、我々は南方転進のため満載した貨物船13隻と共に上海を出帆した。途中、3日間の敵潜に対する退避訓練があった。当然東支那海上だと思ってい

たら、まだ揚子江だと思っていたら、河口の幅は270km。東京・豊橋間もあるぞうだ。4日目の朝、左舷に台湾が見えてきた。丸一日半、台湾は視野の中にあった。暑いので夜は甲板上の鉄製の水槽の上で寝る。南海の空は美しく、南十字星はどれかなどと考えていると

突然物凄い音と振動が伝わってきた。バシー海峡通過中にボカチンを食べたのである。13隻の内、その夜1隻を失った。航空機や多数の駆逐艦であんなに護衛していたのに。

4月29日早朝マニラ着。天皇誕生日とあって3日間の休養が出た。マニラ市内では兵隊とフィリピンの若い女の子とのアベックが多く見られた。5月2日出発。マニラを出てから2日目、昼寝をしていると突然警報が鳴った。右舷を航行中の貨物船が船首を海中に突込み、人間が豆のように海に飛込むのが見えた。セレベス海での悪夢のような一時であった。新造船を含む3隻がや



9隻となった船団は2日

戦争で生き残った人は、本当に運が良かった人。私も通信兵で内地にいたため生き残れました。その頃、日本語で「戦争はやめましょう」、原爆投下の半年前

から「新型爆弾を落とす」とアメリカの放送が入ってきたが、兵長の私にはどうなるのかわかりませんでした。戦後は、実家があった台

取材 謝罪、補償、救済を 東京大空襲訴訟

7月22日、本部教宣部の平和共同取材で、東京大空襲訴訟原告団長の星野弘さん(79歳)のお話を聞きま

した。東京大空襲は、昭和19年11月から20年8月15日までの9カ月間にアメリカのB29による130回余の爆撃で被災者300万人余、東京の市街地の60%が廃墟となり

ました。特に3月10日の大空襲は、下町をとり囲んで四方に大型焼夷弾を投下、火の壁をつくって避難

光る木があるので何だろうと近寄ってみると、何と蛭の群が木に寄っているの

であった。思わぬ所で昔習った雪案蝨虫という言葉思い出した。この後2年間、苦難の生活が始まるのだ。



星野 弘さん

円もの補償を受けていますが、民間人は一円たりとも補償されず、2007年、原告131名が空襲被災者への謝罪、補償、救済を求めて提訴しました。この間の裁判で、国

町一帯は一面の焼野原。食べ物もなく、みんな本当に苦労した。今また、自衛隊が外国に出ているが、二度と戦争はごめんだ。【聞き手・熊田】

やっと衆議院の解散総選挙になった。前回の選挙から3代目で国民に信を問う決断をした。解散について憲法で

は、7条の天皇の国事行為の解散と69条の内閣が信任されないとき、総辞職が解散を10日以内に決断する二通りの解散があり、今回は7条の解散です。また、54条では①解散の日から40

投稿 憲法のはなし⑱

国会の解散

では麻生内閣は続き、新しい総理大臣が誕生して旧内閣は総辞職となりま

ご褒美は ジャガ芋、サツマ芋 —平和への感謝いつまでも—

北新宿・笠原 進(73歳)



梅雨が明けるといよいよ夏本番。この時期になると毎年のように思い出すのが昭和20年8月、戦争終結の年です。私は、群馬県伊勢崎市の市外で終戦を迎えました。あの頃は何もかも不足している時代でした。教材なども不足していて、上級生か

ら譲り受け、そして私も大切に使い、下級生へ引き渡しました。このように教科書が何代かに渡り引き継がれました。当時は学校での勉強も思い通りにはできない時代でした。小学校低学年の私達は、農繁期には出生兵士の留守宅へ、人手不足を補うため勤勞奉仕するのが習慣でした。私も馴れない手つきで畑仕事(主に草むしり)に汗を流したものでした。そして、ご褒美のおやつがジャガ芋やサツマ芋だった。食料が十分でなかつ

た時代、食べ盛りの子どもの達には大変なご馳走でした。みんな口いっぱいほおばっていたわけ。畑仕事は辛かったが、食べ物にありつけたうれしさは、あの時代の忘れられない思い出です。日本も戦後64年がたち、世の中があつた頃と比べすかり豊かになりましたが、戦争の悲惨さと平和の尊さは決して忘れず、平和な日々を送れることへの感謝の気持ちをいつまでも持ち続けることが大切だと思います。

【教宣部・川辺 せつ子】

戦争を語り継ぐ会
8月22日(土)
12:00~
新宿ことぶき会

平和共同取材

中国人を拉致 強制労働で死者7千人

— 中国人戦争被害賠償請求 —



小野寺 利孝 弁護士

7月22日、本部教宣部の共同取材で、「いま、大日本帝国の中国人拉致と奴隷労働を考へる」と題し中国人戦争被害賠償請求事件弁護団団長代行の小野寺利孝

地で亡くなりました。企業は中国人労働者をただ働きをさせ大儲けをした上に、戦後は巨額の補償金を受取っていました。現在の金額に換算すると1000億円にもなります。ドイツでは東欧などから連行した166万人労働者に7100億円の補償金を支払いました。日本でも、過去のこれらの問題を解決するとともに憲法9条を守り、二度と戦争の被害者を出さないことが必要です。中国人の人たちと連帯して真の日中友好関係をつくるのがアジアの平和を築くことになると思います。【教宣部・大野 守】

激しい空襲で 我家は丸焼け

— 9条守り平和な世界を —

神楽坂・鈴木 隆昭 (77歳)



田舎のない自分には、こんな自然の良い所は初めて知りましたが、友達はいんな淋しがっていました。昼間は、地元の小学校で勉強し、午後は時々、お寺の住職さんにいわれた農家へ食料を集めに行きました。20年2月、中学校へ進学のため6年生だけ東京に帰り、その夜から激しい空襲を体験。恐い目にあいました。中学生になっても学徒動員で毎日工場で働き勉強

なごでできませんでした。5月25日、我家も空襲で丸焼けになり、住む家もなく、伯父さんの世話で埼玉県の深谷へ行き近くの陸軍造兵所で働けるようになりました。放送を聞いてもあまり意味はわかりませんでした。戦後は、熊谷飛行場の米軍キャンプへ働きに行きました。アメリカ兵は皆親切なので、初めの感想とは全然違っていたので良い経験をしました。一年近くの間戦争の残酷さを知りました。もう少し戦争が早く終われば、家も焼かれず、集団疎開も学徒動員も沖繩戦の悲劇もなく、原爆も落とされずにすんだはずですが。平和ほけがあっても戦争だけはあってはならない。憲法9条を守って、平和な世界を続けてほしいと願っています。

ふるさと自慢

桜の名所・権現堂堤

落合東・増田 セツ



桜と菜の花が一面に広がる



アジサイ (上) 曼珠沙華

私の故郷は、埼玉県幸手市です。権現堂堤という桜の名所があります。桜の季節が終わっても、アジサイ(6月中旬)、曼珠沙華(9月下旬)、水仙(2月上旬)と四季折々の花が楽しめます。

ソメイヨシノが1000本もあり桜のピンクと堤防周辺に一面に咲く菜の花の黄色でとてもきれいです。私が子供の頃は、堤で写生会やマラソン大会などした思い出があり、今ほど整備されていませんでした。先日、久しぶりにお花見に出かけました。沢山の人が賑わっていましたが、桜と菜の花の美しさは昔と変わらず、子供の頃をなつかしく思い出しました。桜の季節が終わっても、アジサイ(6月中旬)、曼珠沙華(9月下旬)、水仙(2月上旬)と四季折々の花が楽しめます。

今地域では 新宿平民連

平和・民主主義で力合わせて



笹山 尚人 弁護士

「平和と民主主義をおしすすめる新宿連絡会」(略称・新宿平民連)の結成は今から19年前の平成2年(1990年)頃、当時国会に「国連平和協力法案」が出て、翌91年4月にはペルシャ湾へ海上自衛隊の掃海艇が派遣されました。以来、憲法や平和・民主主義を守るため、学習会や宣伝行動などに取り組んでいます。現在、東京土建、新宿民商、新宿区労連、日本共産党など区内10団体と個人が結集し、それぞれの団体ではなかなか運動でき

有事法制反対で 53回の宣伝行動

笹山さんは、この間の運動をふり取り、最も頑張ったのは2002年の有事法制反対運動といえます。宣伝力を持つ東京土建、新宿民商、新宿区労連、日本共産党が分担し、毎週区内で宣伝行動を行いました。その数、実に53回。結局、有事法制は国会で成立せず

「宣伝活動の成果と自負しています」とおだやかな中にも力強く話されました。もう一つ新宿地域の特徴的な取り組みは、2005年の「ピースキャンダルナイト」です。明治公園から防衛庁正門

憲法や平和 青年に広げたい

最近、青年の中に「貧困や格差」への関心が高まっているが、憲法や平和との関係があるのか。自分の労働条件には関心があるが、憲法とのつながりはどうなのかといったことを、わかりやすい形で広げられたいと思うと抱負を話されました。【6月22日取材・熊田】

不況も忘れて ランチクルーズ盛況に



船の前で記念写真

今年も恒例のけやき分會ランチクルーズを7月11日に行い、子供や孫をつれて家族ぐるみで参加する人もいて、回を重ねるごとに人数が増え、大人39人、子ども9人の合計48人と盛況でした。昨年とちがって、そんなに暑くなく、デッキに出ると風が心地よくこのところの不況の中の大変

な思いも忘れてしまいそうな東京湾で、私がさった友人夫婦も、2時間のせいになんかひと時を過ぎさせてもらったと大喜びでした。東京湾といえは少し気になるのですが、まわりの高層ビル群が増えていることです。ヒートアイランドやゲリラ豪雨の原因といわれています。この東京湾の壁は、年々無節操に増え続けています。そして船のスクリーンでかき回された海水は赤潮のように色づいています。とげんかした方がいいかも……。

【けやき・松尾 強】

群から分合から



7つのマチガイ

【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？(作・野上和彦)



- 絵を1枚きりとり、ハガキに貼って、まちがい箇所を丸印で示し、支部まで送ってください。分会・住所・氏名を(家族の方は組合員の氏名も)書いて下さい。余白には新聞の感想や身近なできごとを必ず添えてください。
- 宛先〒109-0074 新宿区北新宿4-33-9
- 東京土建新宿支部 正解者の中から抽選で10人に図書券プレゼント。
- しめ切り 8月25日

応募のしかた



海の家「かもめ」の前で全員集合



かわいいおすもうさん

すもう大会・すいか割り

楽しかった海水浴



見事命中!



何がおかしいの?



僕の顔より大きいよ

7月25日、恒例の支部海水浴を、今年は厚生文化部長・主婦の会・後継者対策部が共催し、江ノ島海岸で行い、大人60人、子ども14人が参加しました。天候も薄曇りとますます

で、海の家に着くと大きな東京土建新宿支部の旗の下に奈良さんの指導で準備体操を行いました。子ども達はすぐに海に。大人達は飲み会に。すもう大会やすいか割りは楽しく、みんなで大騒ぎで、今年のすいかはわりと美味しくよかったです。海岸もきれいでびっくり。私自身も何十年ぶりの海水浴とても楽しみました。

みんなで大騒ぎ……

PAL新宿交流会 大手企業交渉で大きな力に

7月24日、支部会館でPAL新宿の会の交流会を開き、9人が参加しました。増田欣也会長のあいさつ出席者の紹介の後、本部賞金対策担当書記の唐沢さんを講師にPALの会についての説明を受けました。特に東京土建から始まったPALの会が、今日、埼玉、千葉、神奈川など各県の組合に広がり、大手企業交渉で大きな力になっていく事が紹介されました。ゼネコンや住宅企業を主な丁場とする人が3人で組合の集まりも初めての人もいましたが、徐々に現場の実態も出されました。最後に、本部で開催予定の秋の大レクリエーションや大手企業交渉への参加を案内し、散会しました。

群会議の声から

- 【落合西6群】私達職人は体が主体、自身の健康管理が出来なくては失格です。健康診査など利用して体調管理に気を付けましょう。
- 【柏木3群】予算要求はがきは全員書きました。支部健康診査の参加をお願いしましたが、秋頃に行くと言っていました。4名位。
- 【柏木5群】梅雨明けとともに連日の猛暑。水分をまめに取り、熱中症に気をつけて働こうと申し合わせました。
- 【大久保8群】6月21日、住宅デー、天気予報は雨80%で、予報通りのすごさでした。
- 【四谷二合同群】ハガキ要請行動の意義について話し合う/平和行進、支部海水浴



集会参加者の仲間 (日比谷野外音楽堂)

7・10予算要求 気温31度に負けず シュプレヒコール

7月10日、都庁で全都建設労働者対都要求請行動。午後は、全国から7300人が集まり、日比谷野外音楽堂で全建総連建設不況打開、生活危機突破、予算要求中央総決起大会が行われ、新宿支部から50人が参加しました。主催者あいさつのおと交渉代表は「今、何とかしてほしい」との切実な声を上げていく、デモ行進の皆様と共に団結し尽力すると決意表明しました。新宿支部はデモの最終で、雨の心配はないものの気温31度と厳しく、デモ直前に水が配られ、最後まで頑張ってシュプレヒコールを響かせました。【教宣部・川辺 せつ子】

厚文だより 共済規制反対署名 8月いっぱいです

火災共済キャンペーンがはじまりました。日本一安い掛金で、大型保障の火災共済は東京土建ならではの大好評。新規のご加入にはクオカードをプレゼント。資料ご希望の方は支部まで。

おたより 身近な活動

- ◆子供たちの夏休みがスタート。部活動や夏期講習、予定がビッシリと詰まっているおかげでダラダラせず追われる毎日になりそうです。親もしっかりとスケジュール管理に頑張ります。【余丁町・草野 文】
- ◆エコ対策にゴーヤを植えました。毎日楽しみながら成長ですが、すごく涼しいと感じた事に、植えてよかったと思えました。【神楽坂・富沢 寿美】
- ◆夏本番の厳しい暑さが続いています。今年の梅雨は雨が少し少ない様に感じます。節水に気をつけ、夏を乗り切りたいと思います。【神楽坂・田所 龍次郎】
- ◆新築ビル内の工事の時、溶接工事をした所、けむり探知機、熱探知機が作動してしまいました。皆さんも気をつけてね!! 【北新宿・清水 幸紀】
- ◆はがき要請を成功させよう。不自由な手ですが、一生懸命書かせて頂きます。【北新宿・塩澤 陽子】